

なみえの未来をともにつくります

 なみえ

議会だより

2009.11.1

No. 126



9月定例会

地元開催で入場行進する浪江町選手団
(ふれあいセンターにて)

9月定例議会……………P 2～P 7
請願・陳情、意見書、決議
7月・9月議会採決状況………P 8
一般質問……………P 9～P 13

シリーズ 知ってますか
議会のしくみ
議会活動の近況……………P 14～P 15
町民の声／編集後記……………P 16

平成20年度 決算



次世代のために求められる 財政の健全化を

- 平成21年第8回浪江町議会定例会が9月7日から18日までの12日間の会期で開催され、一般質問には8人が登壇し活発な質疑が交わされました。
- 今議会に提案された町からの議案は平成20年度の決算認定2件や国民健康保険条例の一部改正1件。一般会計補正予算など7件の予算案件。さらには物品購入契約の締結2件のほか特別功労者の決定1件の合計13件。議会からは委員会発議による条例改正1件、議員発議による決議（案）2件が提案され、いずれも原案どおり可決、同意されました。
- 今回陳情1件の提出がありましたが、継続審議となっていた請願1件・陳情2件と合わせて審議した結果、採択1件、不採択2件、継続審査1件となりました。採択案件については、関係機関に意見書を送付しました。

一般会計決算の概要

(単位：千円、%)

区 分	20年度	増減率
歳入総額 A	7,843,832	10.0
歳出総額 B	7,068,274	1.2
歳入歳出差引額 C	775,558	
翌年度へ繰越すべき財源 D	484,518	
実質収支 (C-D) E	291,040	
単年度収支 F	144,766	
積立金 G	276,183	
繰上償還金 H	103,507	
積立金取崩し額 I	162,000	
実質単年度収支 (F+G+H-I) J	362,456	

健全化判断比率の状況

(単位：%)

項 目	20年度	19年度	増 減	早期健全化基準	財政再生基準
1.実質赤字比率	-	-	-	15.00	20.00
2.連結実質赤字比率	-	-	-	20.00	40.00
3.実質公債費比率	19.6	19.1	0.5	25.0	35.0
4.将来負担比率	109.5	114.1	△4.6	350.0	
5.公営企業資金不足比率					
公共下水道事業特別会計	-	-	-	20.0	
農業集落排水事業特別会計	-	-	-		
工業団地造成事業特別会計	-	-	-		



泥だんごづくりを楽しむ子どもたち（コスモス保育園）

一般会計・特別会計 決算の認定

一般会計と10の特別会計を合わせた決算額は、歳入総額129億8,810万4千円（前年度比5.9%減）、歳出総額120億2,884万1千円（前年度比11.3%減）で歳入歳出差引額は9億5,926万3千円となりました。全会計で黒字決算となりました。

- 一般会計では、歳入決算額は、78億4,383万2千円（前年度比10.0%増）、歳出決算額は、70億6,827万4千円（前年度比1.2%増）で歳入歳出差引額は、7億7,555万8千円、繰越財源を控除した実質収支は、2億9,104万円となりました。
- 財政健全化法に基づく4つの指標は、2ページの「健全化判断比率の状況」の表にあるように、いずれも「基準値」内となっています。
- 実質公債費比率は、19.6%で昨年より0.5ポイント上昇しましたが、公債費のピークが23年度から25年度であり、27年度までには18%を下回る見込みです。

水道事業会計 決算の認定

収益勘定＝総収益3億4,412万円、総費用3億149万7千円
税抜き差引利益3,114万1千円

資本勘定＝収入総額8,995万2千円、支出総額2億6,285万8千円
差し引き1億7,290万6千円の不足額（内部留保資金等の取り崩しで補てん）

決算質疑

議案第62号の質疑

一般会計

不用残の理由は

質問 不用残1億7、200万円が出ていますが、主な理由は。

総務課長 21年度以降の経済対策のため7、800万円を予備費として留保し繰越しました。

委託料の見直しの成果は

質問 物件費の委託料が9、000万円超の減額になっているが、見直しの成果は。

総務課長 補助金規制委員会で検討し、内容に応じて10%程度削減しています。

高速道路の負担額は

質問 高速道路に係る平成20年度の町の負担額はいくらか。

建設課長 平成20年度の町の累計額は5、829万2千円であり、単年度では3、820万9千円です。

戸籍電算化事業が終了したがその成果は

質問 業務執行上のメリット、住民視点のメリットをどのように捉えているか。

住民生活課長 業務上では戸籍記載の正確性が確保され、また住民サービスの面では戸籍届の完了に係る日数が半減しました。

企業誘致に係る人材確保について

質問 優秀な高校卒等の人材を確保して企業誘致に充たらせては。

町長 門戸を開いて、企業誘致するために優秀な人材を職員として配置したいと考えています。



戸籍電算化で処理の迅速化が（住民生活課）



元気に遊ぶ子どもたち（コスモス保育園）

児童の医療費無料化について

質問 町3役の給料の減額分を次年度6年生までの無料化に充てる考えは。

町長 一気に中学3年生までの引き上げを含めて、財政と協議しながら前向きに検討していきます。

待機児童について

質問 現在コスモス保育園には待機児童はいるのか。

子育て・健康増進課長 子育て・健康増進課長 待機児童は8名ですが10月には解消されます。

町営住宅管理事業の充実を図られるのか

質問 今回町営住宅を新設するとあるがその内容は。

総務課長 新設場所は御殿南住宅地の一角で、高齢者も入居可能な一棟2世帯の住宅で5棟を計画しており、財源の一部は地域住宅交付金を予定しております。



老朽化が進む町営住宅（南上ノ原住宅）

特別会計

浪江町文化及びスポーツ振興育成事業特別会計

質問 この会計を一般会計に移行できないか。

総務課長 基金を造成してこの会計を創設した経過があり、現在も基金が2,900万円ありますので今後の検討課題とします。

浪江町公共下水道事業特別会計決算

質問 下水道の接続戸数ほどのようになっているのか。

上下水道課長 処理区域内の戸数は3,090戸で接続済は2,736戸(88.5%)となっており、未接続は254戸です。

討論

反対討論

一般会計については、多額の不用残がありながら、児童の医療費無料化の取組等は、郡内町村の実態から

上下水道課長 平成22年度の2億8,600万円がピークとなります。

質問

下水道に係る20年度の償還は4億5,900万円ですが、残りの43億9,100万円に係る返済のピーク時はいくらになるのか。

見れば不十分であり、更に緊急雇用対策では、微々たる雇用創出になっております。

緊急経済対策を有効に活用するという観点では行政展開において不十分であると指摘せざるを得ません。また、特別会計においても、公共料金値上げが行われ、町民の負担が増えるという問題が含まれており反対するものです。



元気老人がいっぱい (クロリティー大会より)

賛成討論

平成20年度の決算は、一般会計、特別会計とも実質単年度収支が黒字でした。これは委託料や町補助金の削減が要因であり、町の努力の成果であると考えます。また町のすべての負債を前年度比で10億円減少させた取組みも評価すべきと考えており賛成するものです。
(賛成多数で可決)

議案第63号の質疑

水道事業会計

浪江町水道事業会計決算

質問 南相馬市小高区分水計画の進捗状況は。

町長 小高区からは強い要請がありますので、送水する際の施設整備等の経費を可能な限り南相馬市で負担して頂くような協議をするよう指導しているところです。

討論

反対討論

現在の厳しい町民の生活実態を考えれば、一般会計繰入で料金値上げを抑えるくらいの政策展開が必要であり、双葉分水終了による減収補填は小高区分水事業を急ぎながら、短期的な財政補填も念頭に置いて町民の負担は極力抑えるべきと考えますので反対するものです。
(賛成多数で可決)



増設工事が進む下水道最終処理場 (北幾世橋地内)



健全経営の基盤づくりを (水道仮設工事)

条例の改正

補正予算

同意した 人事案件

町長提案案件

出産一時金を38万円から42万円に引き上げ

○浪江町国民健康保険条例の一部改正について

出産一時金を38万円から42万円に引き上げるもので今年10月1日から平成23年

3月末までの暫定措置です。
(賛成多数で可決)

議会委員会提案案件

○浪江町議会委員会条例の一部改正について
文教・厚生常任委員会が所管である津島診療所について、明確に定めるための改正です。
(賛成多数で可決)

○平成21年度浪江町一般会計補正予算(第3号)

地方交付税、繰入金及び平成20年度決算確定により、3億838万3千円を追加し、総額75億1,684万8千円としました。
歳出の主なものには財政調整基金への積立金1億7,100万円、中浜水門修繕工事費4,350万円、子育て応援特別手当1,872万円、小中学校理科教材費1,353万円などです。
(賛成多数で可決)

太陽光発電設置普及の現状と新エネルギー導入補助の内容は

質問 設置普及の現状と今後の目標についてどうお考えか。

企画調整課長 町設置普及状況は、昨年も含めると30件です。また、今後の

目標ですが、町最終エネルギー消費量に占める新エネルギー導入量の割合を、平成26年度までに3%という目標を設定しています。

質問 太陽光発電設置については、国の補助が復活したが、なぜ一般財源なのか、理由は。
企画調整課長 当初予算の10件分の枠を超えたので、一般財源を充てました。

新型インフルエンザの万全な感染防止対策を

質問 薬剤の100万円の内容は。

子育て・健康増進課長 子育て・健康増進課長 6月に200万円補正し、マスク、消毒用アルコール等を購入しました。消毒用アルコール等が不足し補正するものです。



元気な赤ちゃん(3か月検診にて)



コスモス保育園に導入されている太陽熱暖房システム

特別功労者の決定について

第38回町功労者表彰式において、特別功労者として次の6名の方々が顕彰されることについて同意しました。

原田 直之さん

日本民謡協会より「名人位」を受賞

山本 幸男さん

浪江町議会議員としての功績 議員20年以上

山本 孝一さん

浪江町議会議員としての功績 議員20年以上

鈴木 静子さん

看護師として医療業務に尽力 瑞宝単光章

藤原 久雄さん

法務事務官として矯正業務に尽力 瑞宝単光章

二階堂盛雄さん

多年にわたり統計調査に従事 浪江町消防団副団長を歴任

農業振興対策は

質問 転作大豆・転作

麦の作付面積と普及拡大は、**産業振興課長** 転作大豆

作付面積は、20年度実績で80・5ヘクタールです。麦は団地化していないので進んでいません。大豆の作付には、排水と暗渠排水等の基盤整備が必要と考えています。



団地化が進む転作大豆（棚塩地内）

○平成21年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
平成20年度事業確定による補正で、3,943万2千



へき地医療の拠点としての津島診療所

円を追加し、総額22億5,090万7千円としました。
（賛成多数で可決）

○平成21年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算（第1号）
平成20年度事業確定による補正で、60万5千円を追加し、総額1億2,265万9千円としました。
（賛成多数で可決）

○平成21年度浪江町老人保健特別会計補正予算（第1号）
平成20年度事業確定によ

る補正で、4,71万3千円を追加し、総額791万2千円としました。
（賛成多数で可決）

○平成21年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
平成20年度事業確定による補正で、1,842万6千円を追加し、総額11億7,560万8千円としました。
（賛成多数で可決）

○平成21年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
平成20年度事業確定による補正で、3,433万3千円を追加し、総額13億9,781万9千円としました。
（賛成多数で可決）

○平成21年度浪江町水道事業特別会計補正予算（第1号）
水道事業費用に1億8万7千円を追加し、合計3億7千34万円としました。
（賛成多数で可決）

その他の議案

○議案第71号 物品購入契約の締結について（大型バス購入）
日本宝くじ協会の助成（一千万円）を受けて、既存の町有バスの代替車両として46人乗りの大型バスを購入するものです。主に学校、社会教育に活用する予定です。

大型バスの運行と管理体制は

質問 大型バスの管理体制は、従前のマイクロバスの管理体制以上に強化が求められるが、責任ある管理体制はどう図るか。

総務課長 契約までの間に大型バスの管理体制について、シルバー人材センターとも協議しながら責任ある管理体制を図ります。さらに、運転者の経歴等を確認し、限定された運転手を依頼するなど、運行管理に努めます。

契約の方法

指名競争入札不調による随意契約

契約金額

1,293万6千円

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額61万6千円）

契約の相手方

福島日野自動車株式会社

代表取締役社長

千葉良造

工期

自 議会の議決を得た日から

至 平成21年12月18日

（賛成多数で可決）

契約の方法

指名競争入札

契約金額

1,501万5千円

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額71万5千円）

契約の相手方

東部産業株式会社

代表取締役社長

菊池一隆

工期

自 議会の議決を得た日から

至 平成22年3月31日

（賛成多数で可決）

○議案第72号 物品購入契約の締結について（消防ポンプ自動車購入）

浪江町消防団第五分団第一部（幾世橋）のポンプ自動車（CD-1型）更新に伴う購入です。

浪江町消防団第五分団第一部（幾世橋）のポンプ自動車（CD-1型）更新に伴う購入です。



導入されるものと同型の消防自動車

議員発議による決議

○県立大野病院の内科診療充実を図るための医師確保に関する決議

主旨 地域の基幹病院である県立大野病院において、内科医の不足により入院患者の受け入れができない状況が続いている。新型コロナウイルスインフルエンザの拡大が危惧される中、早急な対応を求める。

〔提出先〕

福島県知事
福島県病院事業管理者
福島県議会議長

〔賛成多数で可決〕

○子ども医療費無料化制度を中学校3年生まで実施を求める決議

主旨 浪江町においては、少子化対策の一環として現在子ども医療費無料化制度が小学校3年生まで適用されている。しかしながら、郡内では最低レベルにある。早急に中学校3年生までの無料化の実施を求める。

〔提出先〕

浪江町長
(賛成多数で可決)

皆さんから提出された請願・陳情

〔不採択とされた請願〕

○「プルサーマル計画の受け入れに同意しないことを求める」意見書の提出を求める請願書

〔請願者〕

原発の安全性を求める福島県連絡会
代表 早川 篤雄

〔採択された陳情〕

○改正貸金業法の完全早期施行等を求める陳情書

〔陳情者〕

福島県青年司法書士協議会
会長 加藤 章

〔不採択とされた陳情〕

○「JR不採用事件」早期解決に向けた陳情書

〔陳情者〕

国鉄労働組合水戸地方本部
福島支部
執行委員長 森山 利浩

議員発議の意見書

○改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

〔提出先〕

内閣総理大臣・金融担当大臣
消費者政策担当大臣・厚生労働大臣
総務大臣・国家公安委員会委員長
衆議院議長・参議院議長

(賛成多数で可決)

第7回(7月)臨時会の採決状況

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第59号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	21・7・17	原案可決
議案第60号	平成21年度浪江町一般会計補正予算(第2号)	21・7・17	修正可決

第8回(9月)定例会の採決状況

議案番号	件名	議決結果
議案第61号	浪江町国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
議案第62号	決算の認定について	認定
議案第63号	浪江町水道事業会計決算の認定について	認定
議案第64号	平成21年度浪江町一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第65号	平成21年度浪江町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第66号	平成21年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第67号	平成21年度浪江町老人保健特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第68号	平成21年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第69号	平成21年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第70号	平成21年度浪江町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第71号	物品購入契約の締結について(大型バス購入)	原案可決
議案第72号	物品購入契約の締結について(消防ポンプ自動車購入)	原案可決
議案第73号	特別功労者の決定について	同意
報告第5号	継続費精算報告書について	報告
発委第2号	浪江町議会委員会条例の一部改正について	原案可決
請願第2号	プルサーマル計画の受け入れに同意しないことを求める意見書の提出を求める請願書	不採択
陳情第5号	「JR不採用事件」早期解決に向けた陳情書	不採択
陳情第6号	改正貸金業法の早期完全施行等を求める陳情書	採択
発議第11号	改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書(案)	原案可決
発議第12号	県立大野病院の内科医療充実を図るための医師確保に関する決議(案)	原案可決
発議第13号	子ども医療費無料化制度を中学校3年生まで実施を求める決議(案)	原案可決
	委員会の閉会中の継続審査又は調査について	原案可決

一般質問



町政と問

8 議員が質問

■ 橋爪光雄

- (1) 交流人口対策について
- (2) 駐車駐輪場の管理・規制・利用促進について
- (3) 教育施設の防犯・耐震化について

■ 山崎博文

- (1) 馬場町政の中間報告と今後の施政方針について
- (2) 行政サービスの更なる充実・向上について
- (3) 2011年度に向けて町の対応について
- (4) 子育て支援について
- (5) 自然災害の防災活動と災害時の町対応について

■ 田尻良作

- (1) 農業問題について

■ 愛澤格

- (1) 行・財政について
- (2) 水道事業経営について
- (3) 子育て支援について

■ 若月芳則

- (1) 子供達の通学路の安全確保について
- (2) 一人暮らしの老人の安心確保について
- (3) 農業の担い手の育成について
- (4) 漁業の担い手の育成について

■ 渡邊文星

- (1) 行財政改革の進捗状況について
- (2) 地域スポーツセンター（総合体育館）について
- (3) 職員採用について

■ 山本幸一郎

- (1) 鳥獣害対策について
- (2) 町職員の朝のミーティングについて

■ 馬場績

- (1) 新しい政治情勢と町民の暮らしについて
- (2) 農業・農政問題について
- (3) 新型インフルエンザ対策について
- (4) 介護保険の認定制度について
- (5) 教育行政と高すぎる学費問題について
- (6) 国道114号線の改良促進について
- (7) 原発問題と地震について

あなたも議会を 傍聴してみませんか!!

議会構成も変わり6カ月が過ぎました。町政を知るよい機会です。

次回の定例会は12月です。

日程が決まり次第、町のホームページ等でお知らせします。

議会開会中は、議会中継を町のホームページからも閲覧できます。

<http://www.town.namie.fukushima.jp>

詳しくは、議会事務局へ ☎ 34 - 0254

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員3件までの質問、答弁をそれぞれ550字以内に要約しておりますので、ご了承願います。



早期に観光場所の整備を（陶芸の杜おおぼり）



橋爪 光雄 議員

Q 積極的な観光交流人口の取り組みを

A 県内外に情報発信・PRに努めます

産業振興課長 ①陶芸の杜のイベント時の駐車場の確保及び外トイレの必要性は認識しています。用地の確保、国・県補助事業等の情報を注視し整備に向けて取り組みます。鮭やな場に駐車場拡幅・屋外トイレの増設については、泉田川漁

業協同組合と連携して早急に解決に向けて取り組みます。②マリナーパークの駐車場については、早く舗装したい考えは持っています。

徹底した管理を

質問 迷惑駐車が多い。駐車・駐輪場は利用しやすいように設置・管理する必要はある。駅東無料駐車を駐輪場脇に設置する考えは。また、駅前送迎用（ロータリー）駐車場・新町ふれあい広場駐車場の管理と規制・看板の設置、駐輪場管理と放置自転車の処理・有効利用計画は。

総務課長 無料駐車場は、一日1回から2回巡回しています。無料駐車場の移動については、指定管理者との協議が必要で、現状では困難であると考えています。駅前ロータリー駐車場を常時利用されている方には、月極駐車場への契約を啓蒙します。看板の設置、駐車区画の整備をします。放置自転車の撤去は、年1回、自転車の撤去に関する規定に基づき対処しています。再利用できる台数が確保できたら再利用を図っていきます。

観光場所の整備を図れ

質問

①陶芸の杜おおぼり・泉田川鮭やな場の駐車場拡幅整備、屋外トイレ設置の取り組みを、②マリナーパークなみえの大駐車場舗装計画は。

産業振興課長

①陶芸の杜のイベント時の駐車場の確保及び外トイレの必要性は認識しています。用地の確保、国・県補助事業等の情報を注視し整備に向けて取り組みます。鮭やな場に駐車場拡幅・屋外トイレの増設については、泉田川漁

業協同組合と連携して早急に解決に向けて取り組みます。②マリナーパークの駐車場については、早く舗装したい考えは持っています。



山崎 博文 議員

Q 子ども医療費助成の対象年齢引き上げの検討は

A 県内の状況等を見極めながら検討していきたくと考えます

保険福祉課長

昨年10月に対象年齢を引き上げ、まだ1年も経過していないのでこのままの事業継続をしています。今後県内の状況等を見極めながら方向性について検討していきたくと考えております。

馬場町政の2年間と今後の施政は

質問

馬場町長就任以来の2年間の中間報告とその達成率は。今後の残任期間の施政方針は。

町長

就任以来2年弱になりますが、行政改革の

行政サービスの更なる充実と向上を図るための取り組みは

質問

行政は、最大のサービス業と考えるが、行政サービスの更なる充実を図るために、職員が社会的弱者に対し直接外向き、申

請手続きなどを行政外務係を新設してはどうか。また、役場内の親切的な窓口対応など「ちょっと変わったなあ」と実感できることを町民は求めているが、改善・向上を図るための取り組みは。

総務課長

町民協働による町づくり研究会でも、行政外務的な役割をする地域

早急な対象年齢の引き上げを

るか。

質問

子育て支援は、未来への投資であると考え、子ども医療費助成対象学年が小学3年生までとなっている。対象学年を小学6年生まで、さらには中学3年生までに段階的に引き上げの検討はしているか。



田尻 良作 議員

Q 「イノシシ害」対策の拡充を図れ

A 予算の増額を検討します

581万円です。

イノシシ害による生産意欲を消すな

質問 届出のないものを含めると相当の金額になるものと思われるが、イノシシによる被害額は、

住民生活課長 最近3年間の届出のあった被害額は

質問 イノシシによる被害が急激に増えた理由は、

産業振興課長 イノシシ

の棲家となる耕作放棄地の増加もその一因と考えます。

質問 全体のイノシシの推定棲息数は、

住民生活課長 イノシシ

は2年に3回ほどの出産をし、1回に平均4〜5頭を生みます。従って推定でも頭数把握は困難の状況にあり毎年増加傾向にあると思われま

質問 イノシシの駆除、捕獲の実態は、

住民生活課長 猟友会の

協力で現在捕獲隊を組織しイノシシ駆除、捕獲に取り組んでいます。

平成21年度の補助金は100万円ですが内訳は、檻、罠代、射撃の練習、弾代、などが主で、その活動に対しての報酬は無くボラ



捕獲されたイノシシ

ンティア意識での捕獲事業参加が現状です。

質問 年間の捕獲頭数は、

住民生活課長 平成18年

度35頭、平成19年度14頭、平成20年度32頭の実績です。

質問 被害農家への補助対策は、

産業振興課長 有害鳥獣

被害対策事業として、平成21年度より年度をまたげば一戸につき2台までの電気牧柵購入補助拡大になりました。三戸以上の共同設置については20万円の補助制度があります。

質問 イノシシの活動

範囲は広範囲に及ぶと聞く、隣接町村との連携も模索すべきでは。

町長 捕獲隊員の追跡

調査からも報告がありま



愛澤 格 議員

Q 厳しい町財政の中、行・財政への取り組みは

A 行政改革集中改革プラン等をスピード感をもって着実に実行します

質問 集中改革プランの進捗状況と今後の対応は、

総務課長 定員管理で目

標値をクリアしている部分もありませんが、引き続き町民サービスの低下をまねかないよう見直しをしながら、適切な対応に努めます。

質問 財源確保のための企業誘致の取り組み状況は、

企画調整課長 小規模企

業用地登録制度を活用した誘致や都内の浪江町出身者とのネットワーク構築のため「ふるさと浪江会」の設立を目指して準備をしています。

水道事業経営について

質問 南相馬市への水道

水供給協議は進んでいるか。

上下水道課長 南相馬市



改修が急がれる石綿管

より水道水が確保できるか調査依頼があり、現時点で供給可能と回答しましたが、継続して協議を重ねます。

質問 石綿管改修や未

給水地区解消のための財源確保策は、

上下水道課長

石綿管改修では、補助事業を積極的に取り入れ費用の節減や有収率の向上に努め財源確保を図ります。中長期的には、南相馬市への供給を含めた財政計画を

子育て支援について

質問 子育て支援は喫

緊の課題であり、子ども医療費助成を小学6年生まで拡大、また町独自の出産祝金の支給を第二子から行うなどの拡大の考えは、

保険福祉課長 県内の状

況等を調査しながら総合的に検討し、判断してまいります。



求められる、町全体のスポーツ施設のあり方が
(新体育館構想予定地)



若月 芳則 議員

Q 子どもたちの通学路の安全確保は

A 各種団体等と更なる協議を重ね、安全確保に努めます

質問 県道34号相馬浪江線の立野沢上地区は交通量が増加している。児童、高齢者の安全確保は。

副町長 通勤、通学時間帯に確認をして参りました。指摘の通りすさまじいものがあります。各種団体等と力を合わせ県当局にさ

らなる要望をします。
建設課長 11月までに側溝に蓋をかけ簡易歩道を整備します。

教育総務課長 学校安全マップを活用し交通対策、道路安全施設対策に生かします。

一人暮らし高齢者の安全について

質問 一人暮らしの高齢者世帯はどのくらいか。

保健福祉課長 民生委員が把握している数で550世帯です。要介護・要支援認定者のうち一人暮らしの

対象者は61名です。

質問 健康状態の把握、防災等の安全ネットワーク構築は。

町長 緊急通報システム事業等を実施していますが、町民と行政による協働社会を構築し更なる事業を展開します。

農業者の担い手育成

質問 水田農業の担い手のネットワーク構築の考えは。

産業振興課長 今後必要と考えますので検討します。

質問 収益の上がる作物のマーケティングを含めた実証圃を設置する考えは。

産業振興課長 現在の補助事業の内容の見直しも含め集落営農組織等、担い手に対して、経営上の支援を含めた事業を展開します。



渡邊 文星 議員

Q 地域スポーツセンター(総合体育館)建設構想の現状は

A 現在、事業費の一部補助金は内示を受け、残りの交付金分は要望段階で、工期日程の問題を抱えています

質問 今回の総合体育館建設構想は、住民不在の従来型の行政主導であり、どこで必要性を論議したのか。

生涯学習課長 本年7月、政策調整会議で建設に向けた基本方針を話し合いました。

質問 町全体のスポーツ施設のあり方が求められている。住民ニーズは、必要と慎重が拮抗しており、更なる住民への説明責任は。

町長 住民には、経緯を含めた情報開示をして、説明責任を果たします。

質問 予定地の貯木場跡地は、周辺が狭隘な場所であり、土場の踏み切りを含めたインフラ整備はいかに。

生涯学習課長 踏み切り改修は相当の経費に係るので今後の重要課題です。

質問 本年度町職員採用計画で新卒高校生の採用試験を止めた理由は

質問 本年6月、平成22年度採用・町職員の募集要項の中で、突然、新卒高校生が受験できない事が明らかになったが、その理由は。

了理由で、設計と施工を同一会社とする、ゼネコン受注を想定した一括発注方式を採用予定との事。地場産業育成の面から到底容認できない。誰がどの様な論議をして、この発注方式を決めたのか。

生涯学習課長 設計、施工の分離が基本です。一括発注方式は選択肢の1つです。

町長 高校卒業後の進路の実態で決めました。

質問 受験資格要件は、今後とも今年と同様の基準とするのか。それとも、新卒高校生へ門戸を開放する考えを持っているのか。

町長 今年の基準に沿った形で実施してまいります。



安全が求められる通学路



山本幸一郎 議員

Q 町職員の朝礼の実態は

A 平成20年4月から庁議において仕事の進め方について説明し、朝礼の実施を指示し、各課で取り組んでいます

質問 職員の朝礼、健康管理状況については。

総務課長 週一回、各課において朝のミーティングを行っている状況です。健康管理については、毎日チェックすべきものと理解しております。

質問 他の自治体における飲酒運転等の記事が多く見られる。管理の不徹底による事故等が懸念されるが当町の対応は。

町長 飲酒運転等は公務員として言語道断であります。酒気帯びについても健康管理を含めて、チェック体制を整え指導していきたいと考えます。

鳥獣害対策について

質問 集落ごとの被害予防対策は。集落ごとの講習会等の実施は。

住民生活課長 被害予防対策は100%とはいきませんが、被害が予測される耕作地には、トタンの柵やネットとか、電気柵を耕作者が設置するなどの対策

を講じております。また被害発生報告後は、捕獲隊による追い払い、被害等の拡大防止活動等を実施しています。講習会等は、2年ほど前に津島地区で実施しています。要請があれば、県の普及所と連携して対応させていただきます。



実りの秋を守れ



馬場 績 議員

Q 新しい政治と町長のスタンスは

A 町民への説明責任を果たします

質問 小泉「構造改革」路線による町民の貧困と格差の現状認識は。

町長 社会的弱者にシワ寄せされる形で貧困と格差が生じており、社会全体の不安が高まっています。

質問 後期高齢者医療制度の廃止、母子加算の復活、高校授業料の無料化（授業料の有料はOECD加盟30か国で日本、韓国など4か国のみ）など、町民の切実な課題の実現が求められている。新しい政治と町長のスタンスは。

町長 新しい政権での今後の取り組みであり、政策転換があれば、町民への説明責任を果たしていきたいです。



いつでもどこでも感染予防を

新型インフルエンザ大流行の恐れ・対策の強化を

質問 ①情報収集と相談体制は②感染弱者と思われる病気をもつ人、妊婦や乳幼児などワクチン接種の対応③地元医療機関との連携、感染拡大を見込んだ県立大野病院など病棟スペースの確保は。

子育て・健康増進課長

①相談窓口を継続、9月2日には対策会議を開催し行動計画を策定。関係機関と情報を共有。②感染予防に努め、ワクチン接種は厚生労働省発表の優先順位。③すべての医療機関で診察できるように移行。重症化の恐れがある場合は指定医療機関と一般病院の区別なく入院を受け入れることになりました。



議会をもっと知っていただくために、新たな特集をはじめました。

今回は、委員会制度のうち常任委員会でしたが、今回は**特別委員会**についてです。

浪江町議会基本条例制定調査 特別委員会（10人）

審査・調査の目的	議会基本条例制定に関する調査のため
現在の取り組み状況	議会の活性化のための改革を進めるため、委員会で検討中。11月1日には講演会を開催し、その後具体的な検討に入る。

浪江町議会議員定数調査 特別委員会（10人）

審査・調査の目的	議会議員定数について調査のため
現在の取り組み状況	浪江町議会の議員定数について調査検討するにあたって、住民の意見を聴くための公聴会を企画（11月15日開催）。その後、委員会で協議する。

議会報編集特別委員会（6人）

審査・調査の目的	議会報の企画・編集・発行・研修・調査のため
現在の取り組み状況	年4回の定例会ごとに、議会報を発行。広報研修会等への参加により、読みやすい、わかりやすい広報編集をめざしている。

議会活動の近況

8月

- 4日 議会報編集特別委員会
- 10日 議会運営委員会
- 12日 議会基本条例制定調査特別委員会
- 18日 総務常任委員会
- 19日 広域保健衛生常任委員会
- 21日 議員定数調査特別委員会
- 24日 広域消防厚生常任委員会
- 26日 産業・建設常任委員会
- 27日 地域共生型電源開発特別委員会
- 28日 広域圏議会定例会
- 28日 総務常任委員会行政視察(福岡県二条町外)
- 27日 泉町村議会正副議長、事務局長研修会(福島市)
- 28日 議会運営委員会

9月

- 2日 総務常任委員会
- 7日 文教・厚生常任委員会
- 18日 第8回定例議会
- 9日 全員協議会
- 15日 国道114号拡幅促進特別委員会
- 16日 議会議員定数調査特別委員会
- 17日 議会報編集特別委員会
- 28日 議会報編集特別委員会
- 30日 議会報編集特別委員会研修(広野町)
- 30日 文教・厚生常任委員会所管施設視察(津島地区)

10月

- 5日 文教・厚生常任委員会行政視察(長野県下條村)
- 6日 総務委員会
- 7日 全員協議会
- 7日 議会運営委員会
- 7日 地域共生型電源開発特別委員会



知ってますか

議会のしくみ

委員会制度

議案等の調査、審査をより詳細に、かつ専門的に行う必要性からできた制度で、**常任委員会**、**議会運営委員会**及び**特別委員会**の3種類あります。

特別委員会

常任委員会と異なり臨時特定の事柄について設置され、審議や調査が終了すれば解散する委員会で、他の委員会と兼任することができます。

浪江町には、**地域共生型電源開発特別委員会**、**国道114号拡幅促進特別委員会**、**議会報編集特別委員会**が継続して設置されていましたが、今年6月定例会において、**議会基本条例制定調査特別委員会**と**議員定数調査特別委員会**が新設されました。

地域共生型電源開発特別委員会(8人)

審査・調査の目的

安全性の確保と情報の公開を前提とした電源開発の推進及び地域振興事業に対する調査

現在の取り組み状況

委員の改選に伴い、事業者から現状報告を受けるとともに、電源地域の地域振興策及び災害時の対応について現地調査を実施している。

国道114号拡幅促進特別委員会(8人)

審査・調査の目的

国道114号拡幅整備促進を図るための調査

現在の取り組み状況

委員の改選に伴い、これまでの議会、町の取り組み状況を把握したうえで現状報告を受ける。拡幅促進に向けた要望活動を実施。特に第二工区についての要望活動を強化していく。

議員定数適正化に向けての公聴会開催のお知らせ

日時 平成21年11月15日(日)午前9時から

場所 浪江町役場2階会議室

公述人 一般公募者6名 各種団体代表者

公述人の持ち時間 10分以内

主催 浪江町議会議員定数調査特別委員会

28日	26日	26日	22日	21日	20日	19日	16日	14日	13日	9日
議員定数調査特別委員会	町村議会議務局長研修会(福島市)	(新潟県十日町市)	国道114号拡幅促進特別委員会行政視察	広域総務常任委員会行政視察(佐賀県)	(新潟県柏崎市)	地域共生型電源開発特別委員会行政視察	双葉地方町村議会議員スポーツ交流会(大熊町)	産業・建設常任委員会	県町村議会議員研修会(郡山市)	議会報編集特別委員会



町民の声

9月議会を傍聴して



板倉 功さん
(立野上)

生まれて初めて議会を傍聴しました。そこで感じたことを述べてみます。一、経験豊富な議員は、場数を踏んでいるため質問の仕方に余裕が感じられますが、事前通告の質問なので、短時間

で済むように心がけるとよいのではないのでしょうか。二、新人議員は、初めてということ、緊張の様子でしたが、それなりにまとまりがありました。質問になつていたようです。初心を忘れず、経年劣化することなく精進してください。今後の活躍を期待します。三、やむを得ない事情とは思いますが、会議中の退室や、開始のベルが鳴ってから入室は見えていて不快を感じます。一考を要すると思います。

駅前に観光案内所と観光客にも利用できるぐるりんごを



橋本由利子さん
(中上ノ原)

最近、バス、普通電車を乗り継ぐ旅に凝っています。初めての駅に下車すると助かるのが、駅前の観光案内所

内所ですが、浪江駅のような駅前ではどこに向かって歩いて行つていいのか悩みます。東に鮭で有名な泉田川、西には大堀相馬焼の里、町中には全国的に有名になった「浪江太っちょ焼そば」の店と観光資源には事欠きません。駅に降り立った観光客にも親切に対応してくれる案内所と安く移動できる方法があると良いと考えます。



編集後記

落ち葉散るころとなりました。8月の総選挙にて国民の皆さんは、国が大きく変わる事を期待し政権交代を選択したと思います。国政も地方自治も今までと同じような政治を行つていては、住民から近い将来「ノー」をつきつけられると思います。改めて町民の声を真摯に聞き、その声を行政にスピーディーに反映する、いわゆる町民のための政治が今以上に必要ではないかと痛感しています。今年もあと2ヶ月。新型インフルエンザには十分注意され、良いお年を迎えられる事をご祈念申し上げます。(記・山崎 博文)

- | | |
|-------|-------|
| 議長 | 吉田 数博 |
| 委員長 | 佐藤 文子 |
| 副委員長 | 愛澤 文格 |
| 委員 | 山崎 博文 |
| 若月 芳則 | |
| 橋爪 光雄 | |
| 小黒 敬三 | |

みなさまの声をお聞かせ下さい。

編集委員会では、議会に対する町民の声を議会だよりに掲載したいと考えております。議会傍聴時の感想等なんでも結構ですのでお声をお寄せ下さい。